

2025(令和7)年5月30日

台湾鉄道2社（台北メトロ・高雄メトロ）と友好連携協定を締結しました

- 台北メトロ・高雄メトロとそれぞれ友好協定締結式を実施
- 沿線エリアの情報発信や観光プロモーションで協力し合う

京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪府中央区、社長：石丸昌宏)は、2025年5月29日に台北大衆捷運股份有限公司(本社：台北市、總經理：黄清信、以下「台北メトロ」)、5月30日に高雄捷運股份有限公司(本社：高雄市、總經理：王亞洲、以下「高雄メトロ」と、友好連携協定を締結しました。

今回の協定締結は、台湾の鉄道2社と協力関係を構築し、交通事業者同士の連携強化を目的としています。今後は、互いの沿線エリアの情報発信および観光プロモーションを推進し、観光交流人口の増加を目指してまいります。また、様々な事業分野における交流を通じて、双方の事業の更なる発展に寄与します。

詳細は別紙のとおりです。



左の写真：台北メトロ本社での締結式の様子

- 左：京阪ホールディングス株式会社 取締役専務執行役員 平川良浩
- 中：台北メトロ 董事長 趙紹廉
- 右：台北メトロ 總經理 黄清信



右の写真：高雄メトロ本社での締結式の様子

- 左：京阪ホールディングス株式会社 取締役専務執行役員 平川良浩
- 中：高雄市観光局 局長 高閔琳
- 右：高雄メトロ 董事長 楊岳崑

<別紙>

【台北メトロとの締結式 概要】

1. 日 時: 2025年5月29日(木)
2. 場 所: 台北メトロ 本社
3. 出席者:
 - ・ 京阪ホールディングス株式会社 取締役専務執行役員 平川 良浩
 - ・ 台北大衆捷運股份有限公司 董事長 趙 紹廉
 - ・ 台北大衆捷運股份有限公司 總經理 黄 清信
4. 協定の概要
 - ・ 京阪ホールディングスと台北メトロは、同種事業の運営事業者として業務の推進、または友好関係を強化するため、友好協定(以下「本友好協定」と称する)を締結します。
 - ・ 京阪ホールディングスと台北メトロは、本友好協定に基づき、その他関連事業等、さまざまな事業分野における交流を通して、相互の理解・連携に努め、有意義な活動を推進していくことに合意します。

【高雄メトロとの締結式 概要】

1. 日 時: 2025年5月30日(金)
 2. 場 所: 高雄メトロ 本社
 3. 出席者:
 - ・ 京阪ホールディングス株式会社 取締役専務執行役員 平川 良浩
 - ・ 高雄捷運股份有限公司 董事長 楊 岳崑
 - ・ 高雄市観光局 局長 高 閔琳
 4. 協定の概要
 - ・ 京阪ホールディングスと高雄メトロは、両社の協力関係を強化し、双方の関係会社を含めた交通事業者同士の連携を深め、沿線エリアの観光プロモーションと誘客促進を通じてお互いの発展を目的として、友好協定を締結します。
 - ・ 京阪ホールディングスおよび高雄メトロは、両地域間の観光促進を目的として、以下の活動を実施します。
 - ① 両地域の観光情報の相互提供および広告案内物の相互掲出
 - ② 観光パンフレット、ウェブサイト、SNSなどを通じた情報発信
 - ③ 鉄道乗車券を含む観光商品の共同開発、プロモーション及び販売
 - ④ その他、双方の観光客誘致に資する施策
- また、両社は鉄道技術に関して以下の協力を行います。
- ① 安全運行およびサービス向上のための技術交流

■ご参考

【台北メトロと高雄メトロの概要】

台北市は台湾の政治・経済・文化の中心であり、政府機関や国際企業が集まっているだけでなく、伝統文化や歴史的名所も多く、台湾の発展と多様性を象徴する都市です。台北メトロは5つの路線で台北市内や周辺地域を結んでいます。

高雄市は人口 270 万人の台湾第二の都市であり、台北以外の南部地域での拠点として戦略的
重要性が高いまちです。高雄メトロは路上電車を含め 3 つの主要な路線が運営されています。

会社名	運営開始	営業距離	駅数	輸送人員 (2024 年)
台北メトロ	1996 年 3 月	131.1 キロ	117 駅	年間延べ 741 百万人
高雄メトロ	2008 年 3 月	66.1 キロ	77 駅	年間延べ 65 百万人

以上